

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年08月14日

計画の名称	高岡市における都市公園整備による安全・安心で災害に強いまちづくり（防災・安全）（第2期）												
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	高岡市												
計画の目標	高岡市の北部地区には、災害時における避難困難地域が生じていることや防災ヘリコプター等の飛行場外離発着場が無い状態となっている。そのため、高岡市グリーンプランに基づき当該公園において広域避難場所や防災活動場所の確保により安全・安心で災害に強いまちづくりを図るとともにスポーツ・レクリエーションの場を提供する。 公園施設を計画的な維持管理により長寿命化を図るとともに公園利用者への安全・安心を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,581	A	1,531	B	0	C	50	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	3.16	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R1末		R7末
1	当該公園を整備することにより、都市公園1人当たりの公園面積を9.47㎡（R1末）から9.69㎡（R7末）に増加する。 一人当たりの都市公園面積 一人当たりの都市公園面積 = (都市公園面積) / (都市計画区域内人口)	9㎡/人	㎡/人	10㎡/人
2	当該公園を整備することにより、災害時に避難可能となる人数を195,000人（R1末）から211,000人（R7末）に増加する。 高岡市における、災害時に避難可能となる人数の増加 高岡市における、災害時に避難可能となる人数の増加 = (避難収容人数 + 新規公園整備による避難収容人数)	195000人	人	211000人
3	公園施設のうち橋梁施設の長寿命化対策実施率を0%（R1末）から25%（R7末）に増加させる。 公園施設のうち橋梁施設の長寿命化対策実施率 公園施設のうち橋梁施設の長寿命化対策実施率 = 長寿命化対策実施済の橋梁施設数 / 該当公園橋梁数	0%	%	25%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
高岡市公園施設長寿命化計画に基づき実施される要素事業：A12-002、A12-003												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	高岡市	直接	高岡市	-	-	都市公園等事業(牧野地区河川公園)	多目的広場整備	高岡市						955	-	
	A12-002	公園	一般	高岡市	直接	高岡市	-	-	高岡市都市公園安全・安心対策事業	公園施設の改築・更新	高岡市						483	策定済	
	A12-003	公園	一般	高岡市	直接	高岡市	-	-	高岡市都市公園安全・安心対策事業(5か年老朽)	緊要な対応が必要な公園施設の改築・更新	高岡市						93	策定済	
											小計							1,531	
											合計							1,531	

C 効果促進事業

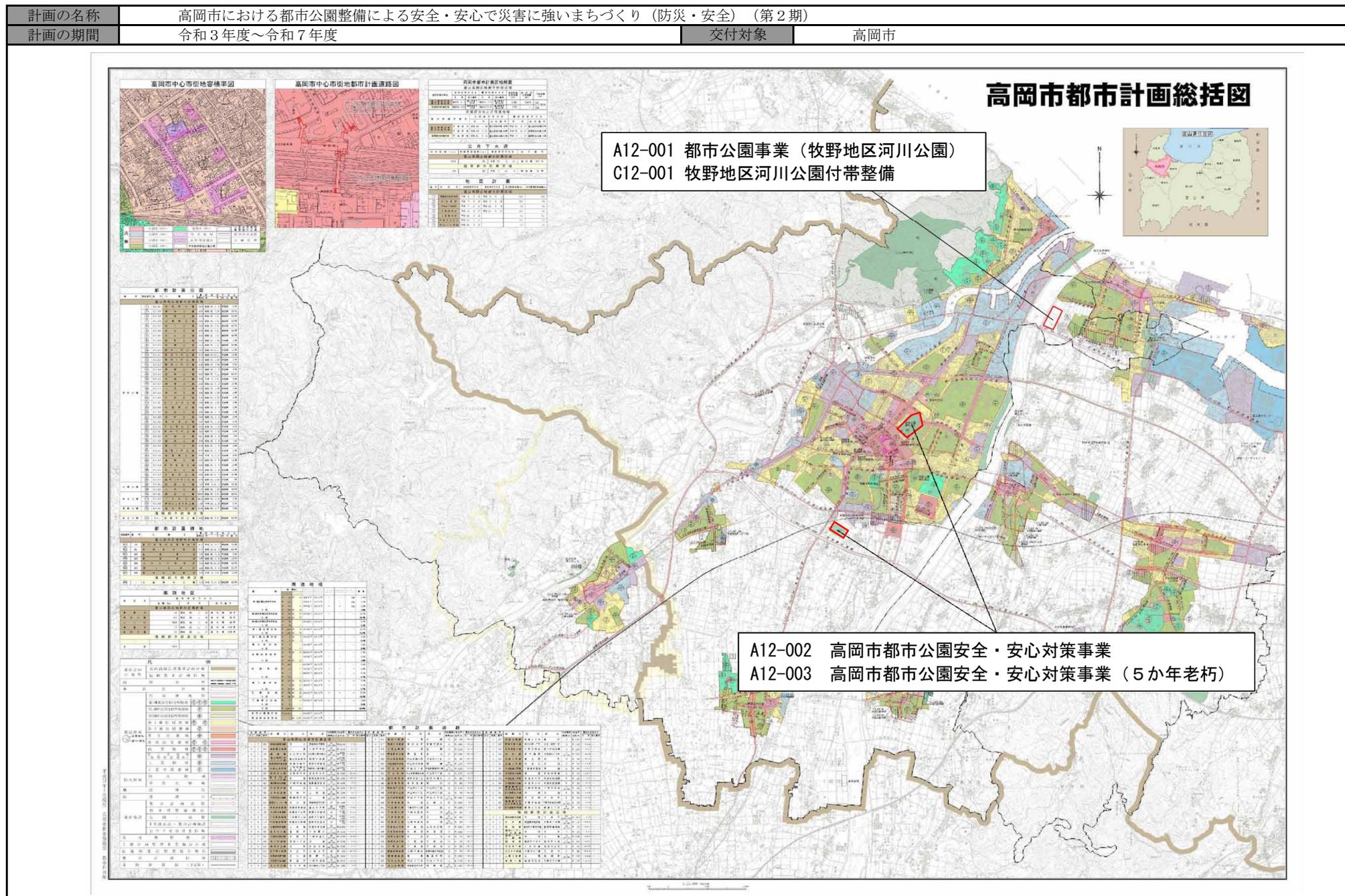
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	C12-001	公園	一般	高岡市	直接	高岡市	-	-	牧野地区河川公園付帯整備	斜路等整備	高岡市						50	-		
		牧野地区河川公園へアクセスするための当該斜路を整備することにより、災害時において避難地への迅速なアクセスが確保され、高岡市の防災機能の向上が図られる。																		
											小計						50			
											合計						50			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	
配分額 (a)	59	34	88	78	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	59	34	88	78	
前年度からの繰越額 (d)	25	39	21	71	
支払済額 (e)	45	52	38	73	
翌年度繰越額 (f)	39	21	71	76	
うち未契約繰越額(g)	16	21	61	8	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	19.04	28.76	55.96	5.36	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係機関との協議に不測の日数を要したため	関係機関との協議に不測の日数を要したため	関係機関との協議に不測の日数を要したため		

(参考図面)



(参考図面)

